主催：彩の国福祉教育・ボランティア学習推進員ネットワーク
（あったかウェルねっと）

一人一人の想いや実践が活きる！これからの福祉教育

福祉教育・ボランティア「まなびばしゃべりばカフェ」は、自由な発想での学びの場であり、誰れもが楽しく出会える場です。福祉教育推進員たちが中心になって企画しています。

子ども・若者・おとな・高齢者までさまざまな人が出会い、暮らしている地域！ 地域で幸せに暮らすには何が必要？ 何ができる？

カーレットを体験しよう！

まなびばしゃべりばカフェ 2026 秋カフェ

みんなで楽しむスポーツから考える共生社会
～障害の社会モデルとユニバーサルスポーツの実践～

話題提供： 狭山カーレットクラブまぜこぜ
堀　充氏（狭山カーレットクラブまぜこぜ代表）
堀　さつき氏（電動車いすユーザー）

狭山カーレットクラブまぜこぜでは、カーレットをツールに、多様・多世代間の交流を推進しています。

日時：2026（令和 8）年 11 月 25 日（水曜日）
午後 1 時30分～午後3時30分

場所：坂戸市文化施設オルモ 2 階　情報研修室
（東武東上線　北坂戸駅　東口徒歩 1 分」）

参加費：200 円

※オルモ駐車場は手狭です
公共交通機関をご利用ください

定員 ： 30 名（先着順）

対象：福祉教育推進員や福祉に関心のある方・どなたでも

【予定】
13 時 30 分　開会
13 時 35 分～13 時 40 分　参加者自己紹介
13 時 40 分～14 時 20 分　話題提供：狭山カーレットクラブまぜこぜ
「みんなで楽しむスポーツから考える共生社会」
14 時 20 分～14 時 40 分「多様な人と一緒に楽しむための工夫」
14 時 40 分～15 時 25 分　カーレット体験
15 時 25 分～15 時 30 分　まとめ
15 時 30 分　閉会

カーレットとは、カーリングの小型版で、机の上で楽しめるユニバーサルスポーツです。

年代や障害の有無に関係なく、誰もが対等に混ざり合うことを「まぜこぜ」と呼んでいます。

「まぜこぜ」を実現するために、一人ひとりに合った工夫や調整を行い、参加者全員が一緒に楽しめる環境づくりを進めています。

その実現に向けて大切にしているのが、「障害は個人だけにあるのではなく、社会の環境にもある」と捉える「社会モデル」の考え方です。



〈申し込み先〉 あったかウェルねっと事務局（須田）
メール attakawelnet@gmail.com
件名を【秋カフェ申し込み】とし、氏名・メールアドレス・所属（あれば）・市町村を明記し、メールでお申し込みください。

ふだんの　くらしの　しあわせ　を大切に！

あったかウェルねっと HP
https://attaka2025.stars.ne.jp/